

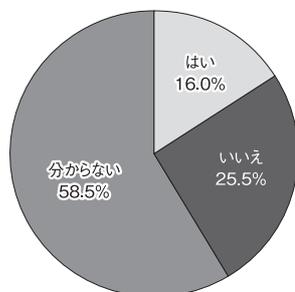
奨学金申請に係る成績・家計基準

問24-6 “成績”に関する基準が厳しい【日本学生支援機構の“貸与型”奨学金】

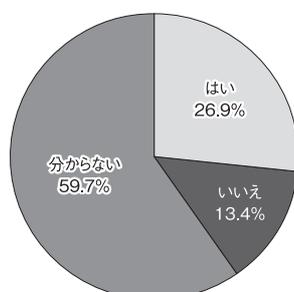
問25-6 “成績”に関する基準が厳しい【本学独自の“給付型”奨学金】

問26-6 “成績”に関する基準が厳しい【財団等学外の“給付型”奨学金】

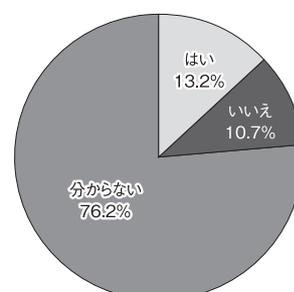
【問24-6】



【問25-6】



【問26-6】



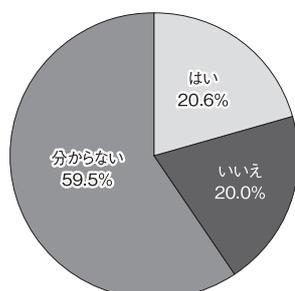
【基数：対象者全員】

問24-7 “家計”に関する基準が厳しい【日本学生支援機構の“貸与型”奨学金】

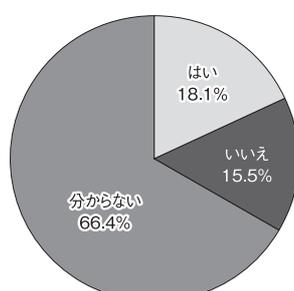
問25-7 “家計”に関する基準が厳しい【本学独自の“給付型”奨学金】

問26-7 “家計”に関する基準が厳しい【財団等学外の“給付型”奨学金】

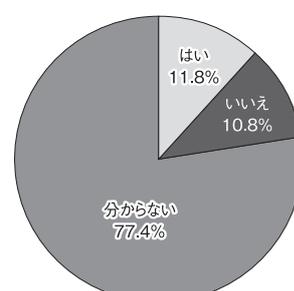
【問24-7】



【問25-7】



【問26-7】



【基数：対象者全員】

本学独自の“給付型”奨学金に関しては成績基準が厳しく、日本学生支援機構の“貸与型”奨学金に関しては家計基準が厳しいとの傾向あり

それぞれの奨学金制度に関して“成績”に関する基準が厳しいかを尋ねたところ、「はい」と回答した学生は、『日本学生支援機構の“貸与型”奨学金』で16.0%、『財団等学外の“給付型”奨学金』で13.2%であったのに対し、『本学独自の“給付型”奨学金』では26.9%であった。

また、それぞれの奨学金制度に関して“家計”に関する基準が厳しいかを尋ねたところ、「はい」と回答した学生は、『本学独自の“給付型”奨学金』で18.1%、『財団等学外の“給付型”奨学金』で11.8%であったのに対し、『日本学生支援機構の“貸与型”奨学金』では20.6%であった。

なお“成績”“家計”のいずれの項目においても、「分からない」と回答した学生が半数を超えていたが、これは問24-1、問25-1、問26-1でいずれの奨学金についても、「受けていない」と回答した学生が半数を超えていることによるものであろうと考えられる。